

《メールアドレス》
akito.n@m3.dion.ne.jp

市議会議員 中野あきと事務所ニュース

みといと清流

2005年 6月発行

第42号

日本共産党中野あきと事務所

日野市南平7-6-72 Tel.599-3350

〒191-0041 発行責任者 小山敏正

しん 赤旗

日刊紙1ヶ月 2900円

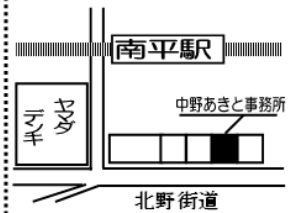
日曜版1ヶ月 800円

お申し込み・南多摩事務所

Tel.042-374-4384

又は中野事務所へ

法律・生活相談など
お気軽にお立ち寄り下さい



村松みえ子さんを都政に送ろう

「日野市民の代表を都政に送る会」



6月24日告示の東京都議会議員選挙。定数2の日野の議席を、馬場市政与党に独占させるわけにはいかないと、先の市長選挙で「憲法が生きるまち」などをめざして共同した市民十氏が呼びかけて、『日野市民の代表を都政に送る会』が結成され、市民の立場から日本共産党の村松みえ子さんを支援することになりました。

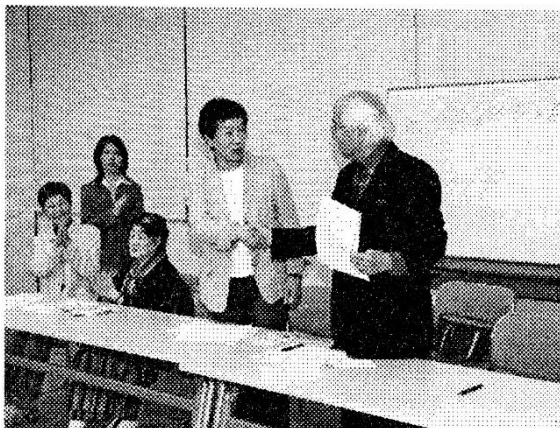
5月30日には多摩平の森・ふれあい館で結成総会が開かれ、村松さんは4項目の「村松みえ子と『送る会』の約束」に調印、決意を述べました。

なお、この会結成の呼びかけ人は、次の方々です。

池上洋通 内海トミ 木下正次 窪田之喜 小島輝雄 小林和 塚本伸 野田君江 武藤加枝 森川真生

「村松みえ子と「市民の代表送る会」の約束」

- ◇「私はあの憲法は認めない」（石原知事）と公言し、「日の丸・君が代」を強制する都政のゆがみをだし、憲法と教育基本法が生きる都政を実現します。
- ◇自然環境、生活環境を破壊する大型開発への規制を強化し、緑や清流の保全、防災対策の充実と生活環境の整備をすすめます。
- ◇予算の使い方を改めて、高齢者、子ども、障害者をはじめ、すべての都民の福祉と教育、くらしと営業をまもりまします。
- ◇都政、都議会のなれ合いや腐敗をだし、都民参加の開かれた都政・都議会を実現します。



結成総会で、池上洋通代表と握手する村松みえ子前都議

（結成にむけて発表された「呼びかけ」を紹介します）

日野市民の代表として

村松みえ子さんを都政に送りましょう

「仮称・日野市民の代表を都政に送る会」

の結成を呼びかけます

先の市長選挙でのご活躍に、あらためて敬意を表します。私たちは、窪田之喜さんを先頭に大健闘しましたが、残念ながら勝利できませんでした。しかし私たちは、市民が立場の違いを理解しあい、共同して運動をすすめて、「怒りの市民連合」とでもいえるべき豊かな共同関係をつくりあげることができました。また、「ストップまちこわし、緑と清流と広い空を」「地域で安心、子育てから介護まで」「憲法が生きる自治のまちを」などのスローガンに示される政策は、市民の切実な願いそのものであり、その実現のために、さらに市民の共同を発展させることが求められていると痛感しています。私達は、その市民の共同を広める重要なテーマの一つとして、きたるべき東京都議会議員選挙（六月二十四日告示・七月三日投開票）を重視し、日本共産党の村松みえ子さんを都政に送り出すために、市民による組織「仮称・市民の代表を都政に送る会（市民の代表を送る会）」を立ち上げ、力を合わせて運動を進めるよう、広く呼びかけることにしました。いうまでもなく都議会議員選挙は、政党間で争われるものであり、市長選挙とは性格が違います。しかし、今度の都議会議員選挙で、定数2の日野の議席を、馬場市政与党に独占させるならば、私たちが市長選挙で指摘した市政のゆがみがいつそう拡大し、市民の共同にも重大な影響が現れることになるでしょう。市長選挙で共同した私たちは、日本共産党や政党に対する考え方も、立場も大きく異なりますが、ともにつくりだした市民による新しい政治運動の流れを大きく発展させるために、「市民の代表を送る会」にご参加くださいますよう、心から呼びかけるものです。

性教育「不適切」は、いわれなき非難

東京都教育委員会が、都立七生養護学校で行なわれてきた性教育（「心とからだの学習」）を「不適切」として教職員を処分し、教材などを没収したのは不当だとして、五月十二日、教員、保護者二十七人が東京地裁に提訴しました。

「心とからだの学習」は、障害のある児童に、いのちの尊さや生きることのすばらしさ、かけがえのない自分、相手に対する思いやり、身体の働き、社会生活のルールなどを学び育てるもので、都教
育庁が後援する心身障害教育夏季専門研
修などでも取り上げられるなど、高く評
価されてきました。

ところが二〇〇三年七月二日の都議会
で民主党の土屋都議が、同校の性教育を

「口に出すのがはばかれるほど先鋭化」などと攻撃。四日には同都議と共に、自民党の田代都議、古賀都議（日野市選出）らが同校を視察、教員を恫喝し、教材の一部を持ち去りました。

その後、都教委は教材を没収、同年九月には教諭十三人を厳重注意などとした。

訴えを起こした教員、保護者は「子ども」の学ぶ権利や教師の教育の自由を侵害し、憲法、教育基本法に反する」と批判。東京都、同教育委員会に対し、慰謝料の請求と教材の返還、三人の都議には慰謝料、事実を歪める報道をした産経新聞には慰謝料と謝罪記事の掲載を求めました。



中野事務所 TEL599-3350

東京地裁へ提訴された古賀俊昭都議といえば、都議会で石原知事に靖国神社への公式参拝をうな

がし、韓国併合について「植民地支配とは異なる」と美化。「強制連行は事実の歪曲」、従軍慰安婦は「歴史の事実として確認、確定していない問題」と主張するなど、タカ派三羽がらすと言われています▼都議選にむけ開かれた自民党の決起大会。日の丸・君が代の石原都政のもと、悪乗りしたのか「天皇陛下万歳、自民党万歳」と叫ぶ候補者も。

十月から就学前のすべての子どもに適用

六月一日から開かれていより四歳児未満までの所得る市議会に、子どもの医療制限を撤廃し、毎年対象年費無料化制度の所得制限を年齢を引き上げていくことに撤廃するための条例改正がなっていました。

提案されます。都の制度は、しかし、今度の条例改正就学前までの医療費を助成は、一挙に小学校就学前までのものですが、所得制限で対象範囲が広げられることがあり利用できる子どもとなりました。

が出てきます。

そこで市区町村などが独自に所得制限を撤廃して、村松みえ子前都議は、都として中学生までの医療費を対象者を広げました。を無料にすることを提案し

日野市では共産党市議団が繰り返し要求、昨年十月

村松みえ子前都議は、都として中学生までの医療費を無料にすることを提案しています。

A black and white portrait of Mrs. M. J. (Mae) Smith, a woman with short, dark, wavy hair, smiling. She is wearing a dark, high-collared jacket. The portrait is set within an oval frame.

そうした体験から、「都民の目線では考えられないこと」と訴え続け、日本共産党が第2党に躍進した 1997 年から、こうした海外視察は中止となったのです。しかし、2001年に自民、公明、民主、生活者ネットが、私たちの反対を押し切って、各会派ごとに行く方式に変え復活させました。「ムダづかいをやめよ」の声をあげ、中止に追い込みましょう。



▼民主党も政治資金パーティーで「日の丸」を掲げ、岡田代表が檄をとばしました。今度の都議選の結果は、地方政治の問題に止まる様相ではなさそうです▼「昼からビールを出すなら、私は別の場所で昼食をとる」。国内視察の折、都議であった村松さんが宣告すると、早速ビールは出なくなりしました。庶民の感覚なら当たり前のことです。